

生まれ育った中野を笑顔輝くまちに!!



ご挨拶

日頃からのご厚情に心より感謝申し上げます。今年は、能登半島などで相次ぎ大地震が発生しています。改めて、人口過密な中野区においても、災害に対する一層の備えが必要との思いを強くしています。

第一回定例会では、特に震災対策に注力しました。また、物価高騰対策、少子高齢化対策、変わりゆく中野のまちづくり、デジタル化推進などの取組みも同時に推進しています。

議会改革では、公明党が推進力となり、区議会議員の費用弁償を半額からついに、ゼロとすることができました。

今後とも、甲田ゆり子は、区民の小さな声を大切に、中野のまちの大発展のため、全力で働いてまいります。

令和6年5月 甲田ゆり子

甲田ゆり子・主な活動報告(2023年11月～2024年3月)



11月
中野区エコフェア



12月
須賀川市市民交流センター「tette」視察



1月
松が丘片山町会餅つき大会



1月
上高田まちづくりの会から区長へ提言書提出



1月
区民委員会視察(渋谷区八チベイ)



2月
なかのアール・ブリュット(なかのZERO)



3月
上高田2丁目町会防災フェスタ



3月
防災備蓄倉庫視察(公明党議員団)



毎定例会終了後に区民活動センターにて「甲田ゆり子区政報告会」を行っています
2023年度は、10月、12月、3月の3回、行いました(新井区民活動センターにて)

お知らせは「公式LINE」にて



3月
中野通り桜まつり開会式



3月
令和小学校/五中卒業式

中野区役所 新庁舎 いよいよオープン(2024.5.7～)

新庁舎窓口のコンセプト 4つの「ない」が実現します

動かない・迷わない・待たない・書かない

戸籍・住民票、高齢者、障がい福祉、子育てなど通常の窓口のほか、新たに「おくやみ窓口」や「外国人相談窓口」も設置されます



新庁舎では防災性の向上が大きく図られます

災害対策設備のひとつ、「災害情報電子作戦卓」など最新機器が導入され、災害対策本部で活用されます



食堂「ナカノヤ/ NYAcafe」

モーニング、ランチ、カフェ、ディナーが楽しめます。また、個人や団体で、貸切予約の利用なども可能です



本会議場は11階
区議会事務局・議員控室は10階です



来庁者用の駐輪場は、けやき通り側地上にあります(2時間まで無料)

新区役所庁舎へ移転を機に甲田ゆり子連絡先が変わりました

公明党議員団控室

住所: 〒164-8501 中野区中野4-11-9 中野区役所10階
TEL.03-3228-8875 FAX.03-3389-8680(変更なし)

甲田ゆり子 Eメール: koudayuriko@gmail.com 変更あり

ホームページ: http://koudayuriko.com(変更なし)

甲田ゆり子プロフィール

2011年 中野区議会議員初当選/現在4期目/中野区立新井小、中野五中、都立鷗宮高校を経て劇団女子短期大学卒/明治安田生命保険(株)事務職として約21年勤務/上高田二丁目町会相談役/防災士/区議会では、監査委員、建設委員長、厚生委員会副委員長、子ども文教委員会副委員長など歴任/現在、少子化対策・地域包括ケア対策調査特別委員会副委員長、区民委員会委員/中野区国際交流協会評議員

旧中野刑務所正門はいつ移築完了する?

2025年3月 埋蔵文化財本格調査の完了
2025年7月 移築工事完了

移築工事後に、修復工事、記録・保存業務を経て、2027(令和9)年度末頃公開開始の予定(2023.3.11区民委員会報告より)

平和の森小学校はいつ移転する?

2024年11月 実施設計の完了
2025年～2026年 新校舎整備工事

2027(令和9)年度中に新校舎供用開始予定(2023.3.6子ども文教委員会報告より)

旧中野刑務所正門基本計画・保存活用計画について詳しくはこちら▼



東側部分
平和の森小学校
新校舎
建設予定地

中野区新井
三丁目37番



2024年度からやります！ 公明党が推進力となった **中野区**の 新たな施策

公立小中学校の 給食費を無償化



子育て支援策として、義務教育での給食費を所得制限等の差別なく無償化するよう、一貫して求めてきました

- 区立・都立小中学校
▶ 4月から給食費は徴収しません
- 私立・国立小中学校
▶ 給食費相当分の現金給付を求めています

高齢者補聴器購入費を助成

両耳対象は23区初！！

- 2024年8月から開始
- 対象：65歳以上の区民
(収入面、医師の診断要件あり)
- 助成額：1台上限4万5千円
(両耳の場合9万円)



詳しくは
こちら

デジタル地域通貨の導入

中野区独自のキャッシュレス決済(デジタル地域通貨)により、区民サービスを向上させます

- 愛称募集中(5/31まで)
- 2024年度中に導入予定
- 2025年度に普及・促進、ポイント制度の検討



災害対策備蓄物資の拡充 (2024年3月補正予算にて)

- ▶ 食料備蓄を1日分から2日分へ拡充
- ▶ 避難所生活で不足しがちな栄養補給のために新たな品目を追加
野菜ジュースなどの飲料、カロリーメイトなどの栄養補助食品、レトルトリゾット
- ▶ 在宅避難者の携帯トイレ3日分
- ▶ 乳児のための「段ボールベッド」を避難所に配備



ベビーシッター利用支援の さらなる拡充

これまでは保育園・幼稚園に通っていない子が対象となっていたが、在園児も含めた未就学児全員が利用の対象になるよう、強く求めました



詳しくは
こちら

- 拡充改定は
2024年10月利用分から

医療用ウィッグ等の 購入費を助成

がん治療による脱毛や乳房の切除によって生活に支障があり、ウィッグや胸部補正下着が必要な方へのアピアランスケア(外見変化に伴う苦痛緩和の支援)を求める声を受けて要望してきました

- 2024年7月から実施予定

区内コンビニにAEDを設置

緊急時に(24時間)いつでも貸出できる場所へのAED設置を求めてきました

- 中野区と「地域活性化包括連携協定」を結んでいるセブン・イレブン(47店舗)に設置する



第1回定例会より

2024.2.15 本会議

甲田ゆり子は一般質問に立ちました



甲田ゆり子
一般質問中継・
会議録はこちら



防災・震災対策について 次のことを求めました

- 避難所の入所・退所をリアルタイムに把握できるシステムの導入
- 公式LINEを活用した情報発信
(聞こえない防災行政無線の内容など)
- 避難情報等を知るために、街頭消火器格納箱等に二次元コードで情報発信
- 防災マニュアル、中野区事業継続計画(BCP)の見直し
- 新庁舎移転後の避難訓練の早期開催



読み込む

子育て支援について 次のことを求めました

- 産後ケア施設の緊急対応
- 産後ケア事業の委託料・利用料の見直し
- ベビーシッター利用支援事業の早期拡充



障がい者支援について 次のことを求めました

- 短期入所、緊急一時保護が少ない現状から緊急時支援体制の強化
- 緊急時の支援者の配置調整や関係機関との連携支援(コロナ5類移行後も必要な支援)



高齢者支援について 次のことを求めました

- 終活支援事業を開始すること
(参考：豊島区の例)
- 終活相談窓口の設置
- 終活の入口としての「エンディングノート」の活用・啓発



女性支援について 次のことを求めました

- 女性相談の内容の傾向と連携強化
- DV相談支援の環境整備
- 男女共同参画センターでの政策的な支援強化

